

## 第1章 はじめに

- 1.1 検討の背景
- 1.2 検討の目的

## 第2章 無線技術の進展を踏まえた、新たな無線設備の認証の在り方

### 2.1 現状と課題

- 2.1.1 認証制度の概要
- 2.1.2 ソフトウェア無線技術の普及
- 2.1.3 Open RAN及びvRANの進展

### 2.2 諸外国の認証制度

- 2.2.1 日本及び諸外国の認証制度まとめ
- 2.2.2 米国
- 2.2.3 カナダ
- 2.2.4 欧州（EU）

### 2.3 認証審査の在り方（案）

- 2.3.1 ソフトウェアアップデートの認証
- 2.3.2 Open RAN及びvRANに係る認証
- 2.3.3 今後の検討課題

## 第3章 現行の認証制度における課題の改善について

### 3.1 現状と課題

- 3.1.1 無線設備や組込製品の多様化に伴う対応困難なケースの発生
- 3.1.2 電子商取引（EC）販売の増加

### 3.2 技適マークの表示を確認できないことの影響

### 3.3 今後の取組の方向性（案）

- 3.3.1 技適マークの表示の方法の改善に向けた取組
- 3.3.2 技術基準適合性が確認できない製品の流通抑止に向けた取組